



東村山市民テニスクラブ協議会機関紙

コートと担当番相当クラブ

1月:2 月のコート:美住A

2月:3 月のコート:本町A

3月:4 月のコート:東住B

発行責任者 柳 利夫
住所 東村山市萩山町 5-6-26-301
Tel. 0423-95-9849
編集責任者 川村英明

あけまして おめでとう ございます

協議会・会長 柳 利夫

新春を皆さん共々にお迎えてできましたことを心からお慶び申し上げます。

旧年中の市民テニスクラブの運営をはじめ硬庭連、体育協会、庭連協南催の諸行事への参画にたいし感謝いたします。

また、昨年6月17日に行ないました、私たちの名誉会長・太田芳郎(文子夫人)さんの「ダイヤモンド婚式」南催にあたっては多勢の会員の皆さまや南係諸団体の方々を含めた約200名のご臨席のなか文字通り成功裡に運ぶことができました。改めてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

今年も100名近くの新しい会員を迎えることになりました。お互い気持ち新たに日頃のお付き合いをして参りたいと思います。さる12月16日、新入会員への説明会のときにも申しましたが「お互いのお付き合いを大切に」していきたいと思っております。

私たちの市民テニスクラブが1973年5月3日に東住クラブの名称で創立以来、700~800名位の仲間たちとお付き合いがあったと思います。以来ずっとそうですが、会員の3分の2位が家族会員です。親しさの中での厳しさ易いようですが努力したいと思っております。

今年も気持ち良く頑張って参りましょう。



太田先生から年賀状をいただきました。

新年おめでとうございませう。

先般のオリンピック開催中、ある新聞に「五十余年前のロサンゼルス大会に、水泳陣は、六種目中五種目に優勝、水泳日本の名を世界に轟かせた。その時の日本水連会長末広殿太郎氏は、解団式の訓示で、「ただ速く泳ぐだけでなく魚の方が速い。ただ速く走るだけでなく馬の方が速い」と戒められた。この時のメダリスト達は、この戒めを肝に銘じ、二つない青春の情熱を傾けた貴重な体験をその後の人生に生かし、それらの分野で活躍している」と書いてあるのを読んで、深く心を打たれた。私は、デ杯、ユニバーシアード、アジア大会等の監督として海外遠征をしたが、選手を率いる信条は、いわゆる「特訓」とか「しこき」等は一切せず、「選ばれた名誉に堪えられるように、自主的な日常生活の中で、人間形成に精進する」と言うことであつた。

昭和六十年一月一日

先般は、私共のライオンモットーの
身に余る盛んな今を祝つて
いして、心がうきうきと
上りまふ。お喜の一筆の御返事を
田 芳 郎
東京都東村山市萩山町三ノ二
電話 〇四二三一九三一二九八一

新入部員 オリエンテーション

12月16日(日)13:00よりスポーツセンター会議室にて60年度新入部員に対する入部オリエンテーションが行なわれました。

参加された新入部員は76名でしたが都合で参加できなかった方で不明な点をお持ちの方は知り合いの方などに聞いて下さい。テレホンサービスも行なっておりますのでご利用下さい。0423-93-7817(松井)

尚 新入部員の方々が実際にコートに出られるのは60年1月6日(日)8:00からです。

事務局より

今年の12月16日(日)スポーツセンターで、80名を越える新入会員の出席のもと、新入会員の説明会が行なわれました。ほぼ、例年と同じ内容で、会則や会員としての心得などを中心に市民テの概要について説明しました。

太田先生からは、最近のスポーツ選手のマナーの悪さを指摘されて、テニスはマナーを最も大切にするスポーツであるから、新入会員はテニスを通して人間を磨くとともに会員相互の和を図って欲しい。そして途中でくじけることなく頑張るよう励ましのお言葉がありました。

また柳会長は市民テの運営は、すべて会員一人ひとりの積極的な参加によって成り立っているのだから、人任せではなく、何事も自分たちの手で作りあげて行こうと呼びかけられました。コートでは必ず名札をつけ、出席簿に記名するなど練習時の細かい注意もありました。

新入会員のみなさんは2時間にわたる説明を熱心に聞いておられました。

各クラブの新入会員の内訳

クラブ名	東住	恩多	本町	青葉	美住
新入会員	4	14	22	9	28
ジュニア	1	3	0	0	3
合計	5	17	22	9	31



れんらく

1. 夏季合宿に関するアンケートをまだ未提出の方は至急各クラブの会長さんか事務局まで提出して下さい。

2. 定期練習に出席された方は必ず出席簿に記名して下さい。また名札をつけて下さい。

3. 60年度の市民テ定期総会を2月17日(日)にスポーツセンター2階大会議室で行います。多くの方のご出席をお願いします。(13:00~15:30)



私とテニス すがや えみこ(本町クラブ)

ラケットを初めて持って6年目に入っていました。ラケットの持ち方から習って最近ようやくゲームが楽しくなりました。またその反面試合の組み立てのむずかしさに悩みその度に「ああもっと基礎練習をしなくては...」と思うのです。けれどそれが思うようにできない——奥は狛山市に引っ越しをして3年、11時からの定期練習に間に合うようにする為には家を10時にはでなくてはならないのです。たまの日曜日にちょっと朝寝坊をしてしまうとコートに着くのが午後ということになってしまい、定期練習に参加することができなくなってしまいます。それに家の者にも「日曜ぐらゐ家の仕事をしていきなさい!」と言われラケットを持つ事が思わず後ろへいってしまうのです。そんな訳で私の技術が進歩しないのであります。(ひどい負け)今年ももう少し上手になって(特にサーブはひどい)勝ち数を増やしたいなあと思っています。

今年もどうぞよろしくお願いします。

12月9日スポーツセンターにおいて恩多クラブ主催による忘年会が行なわれました。心づくしの午料理とおもしろい趣向により楽しい2時間余りを過ごすことができました。準備及び後片付けに協力して下さいました恩多クラブの方々本当にご苦労さまでした。

